

# 大支援研ニュース

特別支援教育

平成21年2月23日発行  
大阪府支援教育研究会  
会長 井崎 敏彦  
(豊中市立第八中学校)

3月号は  
3月中旬  
発行予定

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp/>

近日中にホームページアドレス変更予定しております。ニュースでお知らせします。

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

**jimukyoku07@fuyouken.visithp.jp**

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

お手数ですが、手入力をお願いします。(なお、近日中に新アドレスに変更予定です。ニュースでお知らせします。)

**大阪府支援研総会予定 平成21年5月14日 アウィーナ大阪 4階 金剛(東)の間**  
議事終了後、記念講演を予定しています。どなたでも参加できます。

**大阪府支援研役員総会予定 次期本部・支部役員の方はご予約ください。**

第1回平成21年 6月11日(木)午後3時～5時 **アウィーナ大阪 4階 金剛(東)の間**

第2回平成21年 9月10日(木)午後3時～5時 **アウィーナ大阪 3階 信貴の間**

第3回平成22年 1月14日(木)午後3時～5時 **アウィーナ大阪 3階 生駒信貴の間**

**府教育委員会との懇談会** 大阪府教育委員会支援教育課、大阪府教育センター支援教育研究室と大阪府支援教育研究会との懇談会が、2月6日(金) さいかくホール 2時30分～5時にて行われました。詳細は、報告記事をお待ちください。

## 自閉症教育プロジェクト・教育講演会開催のお知らせ

案内は <http://fuyouken.visithp.jp/news08/news08.htm> にあります。

平成21年(2009年)2月28日(土)午後2時～4時30分(受付1時30分～)

会場 大阪市立中央会館 ホール

講演テーマ『子ども期に必要な支援ー青年期、成人期を見通してー』

講師 神戸市須磨区保健福祉部健康福祉課あんしんすこやか係

主査 松本恵美子先生

松本恵美子先生には昨年度も、自閉症スペクトラム障害をはじめ発達障害の気づきとアプローチについて講演いただいています。今回は、障害特性の理解に基づいて、大人になってよりよい生活のためには学校や家庭で今どのような支援が

## LD教育プロジェクト「講演会」開催のお知らせ

案内は <http://fuyouken.visithp.jp/news08/news08.htm> にあります。

平成21年(2009年)3月7日(土) 午後2時30分～4時30分(受付:午後2時)

会場 クレオ大阪北

講演 「通常学級における学び合いを支える支援」

講師 岡山大学教育学部教授 佐藤 暁先生

支援学級からの交流児童も含め、通常学級では多くの支援が必要な子どもたちが学んでいます。数多くの学校、幼稚園などで実際の指導場面を見ながら助言をしてこられた佐藤先生を今年もお招きし、具体的な事例を通して子どもたちの「学び合い」を支援する方法についてお話していただきます。

## 支部ニュース

**北河内** 北河内支援教育研究会 卓球大会報告

平成21年1月21日水曜日、北河内支援教育研究会主催の卓球大会が大東市立市民体育館で行われました。この卓球大会は、中学生対象の行事として毎年行われています。今年は全46校、1年から3年まで合わせて224名の参加になりました。

(詳細は後日、本会HP)<http://fuyouken.visithp.jp/news08/news08.htm>

**中河内** 東大阪市支援教育研究会作品展 「支援学級児童・生徒の作品展」が東大阪市総合庁舎の多目的ホールで、1月24日(土)、25日(日)、26日(月)の3日間行なわれました。これは、東大阪市の支援教育について、保護者や地域の方々に理解を深めていただきたいと考え、市内の小中学校の支援学級で学ぶ、児童・生徒の絵画・工作・書道・写真・貼り絵などの作品を展示しているものです。

(詳細は後日、本会HP)<http://fuyouken.visithp.jp/news08/news08.htm>

## 他団体記事紹介 (以下は大支援研以外の団体が主催の講演会・研修です。)

本研究会で紹介していますが、問い合わせ等は当該団体をお願いします。

NPO 法人ピュア 平成20年度第三回目の講演会を開催いたします。 **案内添付**

ピュアのHP <http://www.pure-higashiosaka.com/>

**テーマ** 発達障害の人の感覚の違い ～脳の構造を知ろう、感覚統合の視点から～

**講師** 灘 裕介先生 花ノ木医療福祉センター 作業療法士

**日時** 平成21年3月1日(日)午後1時30分～4時(1時より受付)

**場所** 勤労市民センター「ユトリート東大阪」近鉄奈良線「八戸ノ里駅」下車南東へ800m

**定員・締切り** 2月22日 90名 定員になり次第締切りますのでお早めにお申込み下さい

**参加費** 一般2000円 ピュア会員1000円

大阪知的障害自立活動研究会・大阪肢体不自由自立活動研究会 主催

**第29回「自立活動」教育講演会** 案内は <http://fuyouken.visithp.jp/news08/news08.htm>

**日時** 平成21年3月7日(土) 午後2時10分～午後4時40分 (午後1時30分 受付開始)

**会場** クレオ大阪南(大阪市立男女共同参画センター) 1階ホール

**講演内容** テーマ 「自立活動の視点を活かした授業の取り組みと工夫」

**講師** 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 長沼 俊夫 先生

**会費** 1500円(確定連絡後に口座振込み) 申込は添付書類参照 2月10日(火)必着で

**チャレンジキッズ研究会 2009 「特別支援教育における ICT の活用と情報モラルを考える」**

**日時:** 2009年3月28日(土)13:00～17:00(第1部)(第2部は懇親会を予定)

**会場:** 滋賀大学教育学部附属特別支援学校、北海道(詳細は後日アップします)

メイン会場の滋賀と北海道会場をインターネット会議システムで接続して行います。

どちらか近い方にご参加ください。詳細は本会HP

## 「発達障害の人の感覚のちがい～脳の構造を知ろう、感覚統合の視点から～」

子どもさんの気になる行動はありませんか？

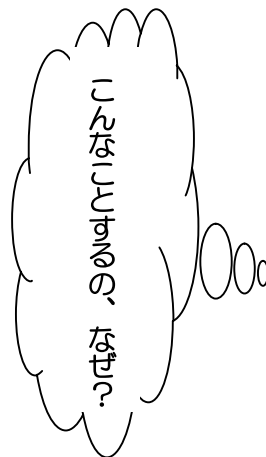
その行動、実は『感覚』と深く結びついているのです。

### 感覚ってなんでしょう？

人は、見たり聞いたり、触れたり、動いたりする中で様々な刺激を受け取っています。

よく知られるのは、『視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚』の5つで、これらは外からの刺激を脳に伝える感覚ですが、これ以外にも、地球上で生活する上で切っても切り離せない重力を感じる感覚『前庭覚』や、身体の中からの刺激を脳に伝える『固有受容覚』などがあります。私たち人間にとって感覚は脳への栄養の源です。

その中でも、子どもの発達を支える土台になる感覚は『前庭覚』『固有受容覚』『触覚』の3つです。



- ◆高いところに登ってしまう。
- ◆何でも物を口に入れる。
- ◆音の聞こえ方が違うの？耳をふさぐのは何故？
- ◆姿勢が悪い。ご飯を食べていると崩れてくる。
- ◆食事中うろうろしながら食べて、なかなか完食できない。
- ◆靴下をはきたがらない。真冬でも。
- ◆テンションが上がると手を噛んでしまう

こんな疑問や悩みについて、日常生活の中で簡単に取り入れられる対処法、グッズを使う方法などで、わかりやすくアドバイスして下さいます!!

講師 花ノ木医療福祉センター  
作業療法士 灘 裕介先生

日時 平成21年3月1日(日)  
午後1:30～4:00(受付1:00より)

場所 勤労市民センター「ユトリート東大阪」大会議室  
\*裏面の地図をご参照下さい。

締切・定員 2月22日 90名  
(定員になり次第×切ります。お早めにお申し込み下さい)

参加費 一般2,000円 ピュア会員1,000円  
(当日入会OK 入会金1,000円+別途月会費を頂きます)

申込方法 氏名、ご住所、連絡先電話番号を明記の上、FAX、メールにてお申し込み下さい  
(メールの件名は「灘先生講演会申込」でお願いします)  
※受講証などは発行いたしませんので、こちらから満席の連絡がなければ、  
当日そのまま会場にお越し下さいませ。



★参加して下さった  
皆様に…

「感覚」について、  
わかりやすく解説し  
た、小冊子『**発達障  
害の人の感覚の違  
い**』(灘裕介 著)  
を差し上げます。

## ピュアの感覚統合療法のご案内



月1回日曜日、東大阪市盾津鴻池公民分館分室にて、本日の講師、灘裕介先生にお越しただいて、ブランコ、トランポリンなどの大型遊具を使って、楽しみながら体の使い方を学んでいます。また、タイムケア事業所「ピュアスペース」での相談日も設けています。詳細はピュアまでお問い合わせください。



### 利用会員さんの声

身体が低緊張という指摘を受け、固有受容覚をしっかり入力させるために、「ぴったりとした服を着せること」などのアドバイスをいただきました。セッションを通じて、日々の家庭の場で手軽にできることを教えていただけて、とても良かったです。(小学2年男子)

### 利用会員さんの声

1年生の頃、当時気になる行動としてピョンピョン跳ねたり、手をヒラヒラさせたり、《パンパン》と両手を目の前でたたいたり・・・と色々な常同行動が見られたので、「どうしたらやめますか?」と相談したところ、体の使い方や感覚の感じ取り方が、私達とは少し違っているということ、無理にやめさせるのではなく、身近な感覚グッズなどを利用して、適度な感覚刺激を体に入力してあげることも必要です、とアドバイスいただきました。その時に勧めてもらったバランスボールは5年生になった今でも愛用中です。(小5男子)



### 勤労市民センター「ユトリート東大阪」

東大阪市中小阪 5-14-30

近鉄奈良線「八戸ノ里駅」下車(普通列車のみ停車)、南東へ約800m 東大阪アリーナの北側

ユトリートの駐車場(9台)、東大阪アリーナの駐車場(有料)ともに、利用台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。



## FAX 申 込 書 06-6781-1197

氏名・所属 (保護者・教員他)	住所	電話番号	Mail アドレス (満席の場合連絡致します)